

通信指令



※令和2年12月から、NET 119 緊急通報システムの運用を開始。

指令センターの機能について

大規模災害時にも柔軟・迅速に対応する万全の体制で臨みます。
～大規模災害への対応～

■ 指令台(輻輳モード)

通常時4席で運用する指令台、指揮台は、災害規模に応じて最大9席で運用できます。

通報が集中する状況下においても的確かつ迅速に災害事案を処理できる受付体制を確立しています。



【通常運用時】

通常3画面(自動出動・地図・支援情報)のディスプレイを活用して、迅速かつ正確な指令管制業務を行います。

【輻輳時】

大地震や台風など大規模災害により通報が多発した場合、指令台を2席体制に切替え、運用を行います。

■ 高所監視カメラ装置

消防本部屋上に設置された高所監視カメラにより24時間管内を監視しています。

指令センター内の指令台や自動出動指定装置等と連動して災害現場などを捉え、状況を瞬時に把握します。



スムーズな現場対応をサポートする通信手段と情報収集を確保します。
～現場活動支援の強化～

■ 車両運用端末装置

緊急車両に搭載され、自車位置を管理装置に送信するとともに、災害地点の付近地図や指令内容を表示します。また他の車両位置情報や水利・道路障害、病院受入といった各種支援情報、対象物の警防図面など災害活動に必要な情報も表示することができます。



■ 出動車両運用管理装置

災害出動中や出向中の消防車・救急車の位置情報を、人工衛星の電波を使って測位し(GPS機能)、活動状況と共に指令センターへ伝送します。

災害現場に最も近く出動できる車両を選別、最短時間での現場到着をサポートします。



誰もが安心して暮らせるまちを目指します。 ～住民サービスの向上～

■ 統合型位置情報通知装置

通報者が動揺していたり、自分の居場所がわからないなど、正確な位置情報が得られない場合でも、本システムにより通報地点を素早く特定することができます。災害地点の確認がよりスムーズに行え、より迅速に現場への出動が行えます。



■ NET119 受信装置 / FAX119 受信装置

聴覚障がいや音声・言語機能障がいで音声通報が困難な方のために、スマートフォンや携帯電話、又は FAX による119番通報を受信する装置です。



■ 消防救急デジタル無線システム

指令システムとの連携により、指令台での無線統制や事案に応じた呼び出しなど機能が向上。現場隊員へ、より迅速・正確に情報の伝達や共有が図れるようになりました。またデジタル化により第三者からの不要な傍受を遮断、現場活動に必要な情報をより安全に通信できるようになりました。

● 広範囲な交信エリアを確保

小国山局、西北分署局、目屋分署局を増設することにより、広範囲な交信エリアを確保し、災害現場の隊員に必要な情報をより確実に伝達できるようになりました。



● 通信セキュリティの向上

消防救急無線のデジタル化により、無線通信を暗号化。第三者による不要な傍受を遮り、患者や災害住所といった個人情報や重要情報をより安全な環境で通信できるようになりました。



車載型移動局無線装置

消防・救急の各車両に搭載され、指令センターと無線交信を行います。



携帯型移動局無線装置

消防隊員が災害現場で使用する無線機です。強度な防水性を備え、悪天候での災害時でも屋外で使用可能です。



可搬型移動局無線装置

主に災害現場(指揮本部)で使用する可搬型の無線装置です。平常時には、卓上型としても使用できます。



通信設備状況

(令和3年4月1日現在)

設置区分 常置場所	有線								無線								県防災情報ネットワーク				携帯電話						
	一 九 回 線	F A X 一 九 回 線	一 般 F A X 回 線	医 療 紹 介 電 話	災 害 情 報 テ レ フ ォ ン	N E X C O 東 日 本 回 線	指 令 回 線	指 令 書 回 線	デジタル						アナログ		電 話 機	衛 星 電 話	防 災 情 報 端 末 置	映 像 受 信 装 置	衛 星 携 帯 電 話	救 急 車 用	指 揮 隊 用	指 令 課 用			
									基 地 局	固 定 局	車 載 (A V M)	車 載 (高 機 能 操 作 部)	車 載 無 線 機 の み 積 載	卓 上 型 半 固 定	可 搬 移 局	携 帯 移 動 局									署 活 系 携	ア ナ ロ グ 防 災 相 互 波	
消防本部	通信指令課	10	1	1	1	1									2	15	24	6	1	1	1	1	2				1
	本部			1						5									2							2	1
弘前消防署管轄	弘前消防署			1			1	1		5	1	1	1	1	6	10										1	1
	藤代分署			1			1	1		2	1	1	1	3	6											1	
	西北分署			1			1	1	1	2	1		1	3	3											1	
	西分署			1			1	1		3	1		1	3	4											1	
	目屋分署			1			1	1	1	2	1		1	3	3											1	
東消防署管轄	東消防署			1			1	1		6	3	1	1	1	9	14	2									1	1
	柘形分署			1			1	1		2	2		1	3	4											1	
	北分署			1			1	1		3			1	3	4											1	
	南分署			1			1	1		3			1	4	7											1	
黒石消防署管轄	黒石消防署			1			1	1		6	4		1	1	8	10									1	1	1
	田舎館分署			1			1	1		2	1		1	3	5											1	
	山形分署			1			1	1		2	1		1	3	3											1	
平川消防署管轄	平川消防署			1			1	1		6	3		1	1	6	10										1	1
	碓ヶ関分署			1			1	1		2	1		1	3	5											1	
板柳消防署			1			1	1		3	1		1	4	4												1	
高速道路坂梨トンネル								2																			
平川市小国山								1	1																		
計		10	1	17	1	1	1	15	15	6	2	49	26	3	15	6	81	119	8	3	1	1	1	3	17	5	1
合計		11						50							315					6						26	

※ AVM・高機能操作部とは、自車位置や支援情報を送信する車両運用端末装置です。

119番通報状況（月別）

（令和2年1月1日～令和2年12月31日）

種別 月	合 計	火 災	救 急	救 助	警 戒	問 合 せ	訓 練	試 験	そ の 他
合計	13,611 (5,459)	206 (140)	8,102 (3,425)	79 (66)	144 (69)	1,209 (771)	2,545 (185)	156 (13)	1,170 (790)
1月	1,134 (485)	9 (7)	733 (293)	2 (2)	9 (4)	121 (86)	127 (13)	14 (0)	119 (80)
2月	1,044 (413)	7 (4)	686 (269)	6 (5)	7 (5)	87 (60)	145 (8)	12 (0)	94 (62)
3月	1,168 (465)	45 (28)	658 (277)	3 (1)	17 (5)	102 (62)	202 (11)	34 (6)	107 (75)
4月	975 (401)	51 (36)	618 (255)	5 (5)	4 (1)	74 (40)	135 (10)	5 (0)	83 (54)
5月	1,002 (425)	20 (16)	613 (277)	6 (6)	13 (6)	88 (50)	164 (11)	9 (0)	89 (59)
6月	1,097 (422)	23 (19)	582 (263)	7 (6)	3 (2)	87 (54)	296 (11)	12 (0)	87 (67)
7月	1,107 (460)	2 (2)	666 (276)	10 (7)	7 (6)	112 (73)	199 (22)	10 (0)	101 (74)
8月	1,173 (551)	14 (4)	753 (365)	10 (8)	7 (6)	128 (80)	143 (15)	10 (0)	108 (73)
9月	1,248 (431)	10 (7)	671 (265)	6 (6)	54 (19)	106 (63)	288 (15)	20 (3)	93 (53)
10月	1,262 (441)	11 (8)	670 (277)	7 (5)	7 (4)	108 (71)	358 (17)	15 (3)	86 (56)
11月	1,198 (474)	2 (1)	695 (301)	8 (8)	8 (5)	87 (64)	282 (25)	9 (1)	107 (69)
12月	1,203 (491)	12 (8)	757 (307)	9 (7)	8 (6)	109 (68)	206 (27)	6 (0)	96 (68)

（ ）については、携帯電話による通報で内書きです。

「その他」とは、間違い、無応答、操作訓練などによる件数です。

119番通報状況（時間帯別）

（令和2年1月1日～令和2年12月31日）

種別 時間	合 計	火 災	救 急	救 助	警 戒	問 合 せ	訓 練	試 験	そ の 他
合計	13,611	206	8,102	79	144	1,209	2,545	156	1,170
0～1	268	0	193	0	3	40	1	0	31
1～2	232	6	172	0	0	27	0	0	27
2～3	196	1	141	1	2	25	0	0	26
3～4	188	3	141	1	0	23	1	0	19
4～5	200	1	143	0	0	34	0	0	22
5～6	280	10	219	2	5	29	0	0	15
6～7	433	4	342	2	4	39	3	0	39
7～8	530	5	415	4	1	39	26	0	40
8～9	825	0	502	4	2	49	208	1	59
9～10	1,219	13	540	10	46	60	459	37	54
10～11	1,181	14	498	8	17	59	493	24	68
11～12	801	19	493	4	13	40	143	12	77
12～13	634	16	395	9	4	55	67	1	87
13～14	875	13	406	3	6	64	283	32	68
14～15	992	14	398	4	8	66	414	25	63
15～16	770	23	392	6	5	63	201	13	67
16～17	642	16	395	9	5	57	84	11	65
17～18	692	21	444	4	4	73	80	0	66
18～19	623	5	426	1	3	76	40	0	72
19～20	562	3	400	2	3	75	23	0	56
20～21	466	7	331	1	2	73	5	0	47
21～22	384	4	284	2	4	53	0	0	37
22～23	317	2	225	2	4	50	3	0	31
23～24	301	6	207	0	3	40	11	0	34

「その他」とは、間違い、無応答、操作訓練などによる件数です。

1 1 9 番通報件数の推移（5ヶ年間）

年	種類 通報件数	内 訳		
		固定電話	携帯電話	IP 電話
平成28年	14,356	6,215	4,518	3,623
平成29年	14,132	5,892	4,583	3,657
平成30年	15,014	5,860	5,282	3,872
令和元年	14,907	5,351	5,579	3,977
令和2年	13,611	4,507	5,459	3,645

医療機関紹介状況（科目別・月別）

（令和2年1月1日～令和2年12月31日）

種別 月	合 計	内 科	外 科	小 児 科	眼 科	歯 科	耳 鼻 科	皮 膚 科	婦 人 科	精 神 科	泌 尿 器 科
合計	8,330	3,547	2,852	1,543	145	105	46	52	9	20	11
1月	1,129	529	223	323	22	16	5	6	2	1	2
2月	741	313	203	197	13	7	2	2	3	0	1
3月	598	264	165	136	14	7	8	1	0	2	1
4月	540	239	166	122	3	5	3	0	0	2	0
5月	731	301	271	122	16	14	3	2	0	2	0
6月	523	209	247	55	5	0	0	4	1	2	0
7月	652	276	258	89	9	8	5	6	0	1	0
8月	938	384	370	123	15	15	5	19	2	2	3
9月	723	274	288	104	27	11	6	10	1	2	0
10月	542	238	207	86	6	3	2	0	0	0	0
11月	557	246	224	63	8	7	4	1	0	3	1
12月	656	274	230	123	7	12	3	1	0	3	3

医療機関紹介状況（5ヶ年間）

年別	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
件 数	13,803	10,879	10,795	10,287	8,330